

# 北海道文化賞

まさ とみ ひろ ゆき  
正 富 宏 之

長年にわたり、タンチョウの研究に努め、繁殖生態をはじめとした生活史を解明するとともに、個体数増加と分散を目指した行動計画の作成と推進により成果を上げ、関係者から高く評価されている。また、北海道文化財保護審議会会長や環境省の野生生物保護対策検討会委員など多くの公職を歴任するなど、「北海道の鳥」タンチョウの生態研究と保護に大きく貢献している。

- 昭和37年 北海道大学理学部非常勤講師
- 昭和39年 釧路市立郷土博物館館長
- 昭和43年 専修大学美唄農工（現北海道）短期大学教授
- 昭和53年 日本鳥学会研究賞
- 昭和55年 北海道自然環境保全審議会委員
- 昭和60年 美唄市文化財保護委員
- 平成元年 専修大学北海道短期大学学長
- 平成2年 日本鳥学会副会頭
- 平成5年 野生生物保護対策検討会タンチョウ保護増殖分科会委員（環境省）
- 平成8年 北海道文化財保護審議会会長
- 平成9年 山階芳麿賞
- 平成11年 タンチョウワーキンググループ座長（環境省）
- // 阿寒国際ツルセンター名誉館長
- 平成15年 専修大学北海道短期大学名誉教授